

福岡市子どもの食と居場所づくり支援事業実績報告書

令和 ● 年 3 月 31 日

(あて先)福岡市長

当該年度の末日

申請者の住所 福岡市中央区天神1丁目8-1

申請者の団体名 天神こども支援グループ

代表者の役職名・氏名 会長 未来 花子

交付決定通知書の日付・番号

令和●年5月10日付こ見第00号により補助金の交付決定を受けました事業の実績について、下記のとおり報告します。

記

1 補助事業名 令和●年度 福岡市子どもの食と居場所づくり支援事業

2 補助事業の実施期間 令和 ●年 4月 1日 から
令和 ●年 3月 31日 まで

3 補助事業の実施状況 ア 事業成果報告書
イ 事業収支報告書
ウ 事業の活動状況を証する書類、写真等

始期：新規団体は「申請日」から
継続団体は「申請月の1日」から
終期：「当該年度の末日」まで

4 補助金の交付決定額と精算額

補助金の交付決定額 260,000 円
(補助金の既交付額) (260,000 円)
補助金の精算額 197,000 円

交付決定額：交付決定通知書の内示金額
既交付額：事前振込(前金払い)の金額
精算額：収支報告書の決算額

令和●年度 子どもの食と居場所づくり支援事業補助金
事業成果報告書

1 運営団体

団体名	天神こども支援グループ	(様式第6-1号)実績報告書の 申請者情報のとおり
代表者の役職名・氏名	会長 未来 花子	
団体住所	〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1	
団体連絡先	電話: 092-711-XXXX ファクス: 092-733-XXXX メール: xxxxxxxxxx@city.fukuoka.lg.jp	

2 事業概要

事業名称 ※広報物等で使用する子ども食堂 の名称を記入	天神こども支援食堂	補助対象事業のうち、該当するものを ■に塗りつぶす
	<input checked="" type="checkbox"/> 食事の提供と居場所づくり <input type="checkbox"/> フードパントリー(食料等無料配布)	
利用施設の名称	●●●●公民館	
施設場所(開催場所)	福岡市中央区天神●丁目●-●	
開催日(曜日)・時間帯	第2・4水曜日 16時~20時	食事の提供と居場所づくり事業の場合、 3時間以上開催すること(準備時間は除く)
開催頻度(月あたり)	月2回	
学習支援の頻度 (月あたり)	月2回	「8年間事業実績」の合計回数、人数
年間の開催回数、 参加人数(合計)	21回、子ども366人、大人63人 計429人	
平均参加人数 (合計人数÷回数)	約20人 (429人÷21回)	フードパントリー事業の場合、 10人以上に配布すること
運営責任者名・連絡先	未来 花子 090-XXXX-XXXX	
運営スタッフ人数 (運営責任者を除く)	3人	

3 広報の実施内容 ※チラシやSNSなどの手法、その配布先・対象(学校・公民館)などを具体的に

- ・毎月公民館だよりに掲載日と食事メニューを掲載。
- ・●●●小学校の協力を得て、年1回、4月に全校生徒にチラシを配布。
- ・インスタグラム(@●●●●●●●●)で活動の様子を投稿。
- ・開催日は公民館の入り口に天神こども支援食堂の看板を出している。

4 貧困を抱えた世帯やひとり親世帯などに属する子どもについて

(1)利用状況 ※人数や割合、内訳など

3割程度がひとり親家庭や貧困家庭と思われる。

(2)アプローチ方法 ※スクールソーシャルワーカーと連携したなど、上記の子どもへのアプローチ方法を具体的に

- ・小学校の先生やスクールソーシャルワーカーからの紹介。
- ・主任児童委員に、気になる家庭がいたら参加の声掛けをお願いしている。
- ・12月以降、不登校の子どもを支援するNPO●●●さんとも連携を取るようになった。

5 事業の成果 ※子育ての悩みを相談されるようになった、地域の見守りの場になったなど具体的に

- ・子どもが学校や家庭の悩みを相談してくれるようになった。気になる内容があれば、スクールソーシャルワーカーに情報共有している。
- ・保護者から「子育てのストレスが減った」と感謝された。
- ・地域の交流がさかんになった。開催日以外も挨拶をする子が増えた。

6 その他 ※活動する上での課題や、今後の方向性(開催回数を増やしたい)など、何でも構いません

- ・ボランティアを募集したいが、声掛け方法が分からない。
- ・支援が必要な家庭の情報がないので、ちゃんと支援を必要としている子どもに支援が届いているのか分からない。
- ・3年目で活動もかなり定着してきたので、次の年度から月3回でやってみたいと考えている。

7 活動の記録



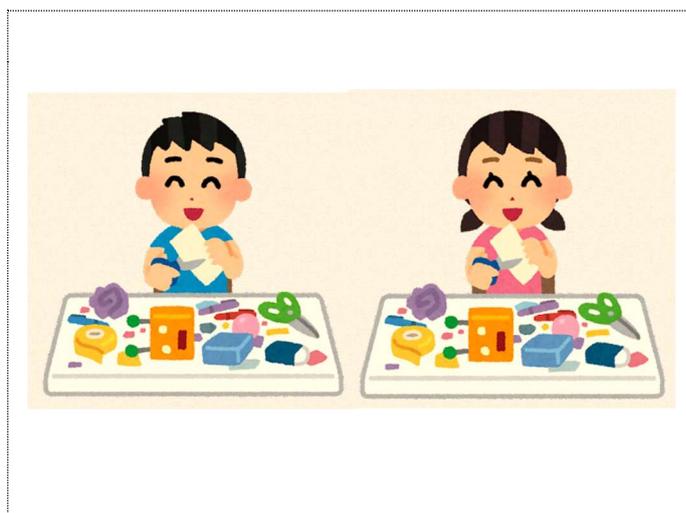
コメント

●月●日

・調理体験として、子どもたちと一緒にハンバーグ作りをした。「自分で作るとおいしい」「家でも作りたい」と喜んでた。

・メニュー:

ごはん、ハンバーグ、マカロニサラダ、みかんゼリー



コメント

●月●日

・■■大学から学生ボランティアが参加してくれたので、一緒に公民館のハロウィン飾りをつくった。どれも力作で、最後はきれいに飾りつけてみんなで写真を撮った。

・メニュー:

ごはん、からあげ、かぼちゃスープ、おみやげのお菓子セット



コメント

●月●日

・お正月恒例の餅つき。子どもたちが丸めてお昼に食べた。余ったお餅は持ち帰り。「季節を感じられて嬉しい」とお迎えの保護者にも好評だった。

メニュー:

きなこ餅、お吸い物、大根と手羽煮、お餅持ち帰り

8 年間事業実績

1回開催するごとに1行ずつ記入してください(時間は概ね3時間以上のはず)

本補助金における学習支援(例参照)を実施した場合にチェックをしてください

本補助金における学習支援の例…小中学生の主要5教科(5教科以外は学校の宿題等)に関して、子どもの勉強や宿題を見てあげるような学習指導

No	開催日時 例: 4/1(火) 16:00~20:00	参加(配布)人数			学習支援	活動内容 食事メニューや配布物、学習支援の内容、イベント・行事など
		子ども	大人	計		
1	4/9(水) 16:00 ~ 20:00	13	2	15	■	メニュー: ごはん、ハンバーグ、マカロニサラダ、みかんゼリー 学習支援: 学生ボランティアの算数、英語教室
2	4/23(水) 16:00 ~ 20:00	17	3	20	■	メニュー: カレー、コンソメスープ、フルーツヨーグルト 学習支援: 学生ボランティアの算数、英語教室
3	5/14(水) 16:00 ~ 20:00	21	4	25	■	メニュー: ごはん、唐揚げ、味噌汁、ほうれん草ムース 学習支援: 学生ボランティアの算数、英語教室
4	5/28(水) 16:00 ~ 20:00	14	2	16	■	メニュー: 学習支援:
5	6/11(水) 16:00 ~ 20:00	14	2	16	■	メニュー: 学習支援:
6	6/25(水) 16:00 ~ 20:00	18	3	21	■	メニュー: 学習支援:
7	7/12(土) 12:00 ~ 16:00	33	5	38	□	夏祭り企画。ヨーヨーつり、輪投げ、射的 メニュー: 焼きそば、きんぴらごぼう、たまごスープ
8	7/23(水) ~			0	□	新型コロナ感染拡大のため中止
9	8/13(水) ~			0	□	新型コロナ感染拡大のため中止
10	8/27(水) ~			0	□	新型コロナ感染拡大のため中止
11	9/10(水) 16:00 ~ 20:00	10	0	10	■	メニュー: 学習支援:
12	9/24(水) 16:00 ~ 20:00	12	2	14	■	メニュー: 学習支援:
13	10/11(土) 12:00 ~ 16:00	35	8	43	□	ハロウィンイベント。ペーパークラフト工作 メニュー: ごはん、からあげ、かぼちゃスープ、お菓子セットのおみやげ
14	10/22(水) 16:00 ~ 20:00	17	3	20	■	メニュー: 学習支援:
15	11/12(水) 16:00 ~ 20:00	15	2	17	■	メニュー: 学習支援:
16	11/26(水) 16:00 ~ 20:00	13	2	15	■	メニュー: 学習支援:
17	12/10(水) 16:00 ~ 18:00	11	4	15	□	感染拡大で館内が利用できず、公民館前でお弁当配布 メニュー: そぼろご飯、高菜、白身フライ、寄付のレトルトカレー、缶詰おみやげ
18	12/24(水) 16:00 ~ 18:00	16	5	21	□	感染拡大で館内が利用できず、公民館前でお弁当配布 メニュー:
19	1/10(金) 12:00 ~ 16:00	30	6	36	□	お正月イベント。餅つき きなこ餅、お吸い物、大根と手羽煮、お餅持ち帰り
20	1/28(水) 16:00 ~ 20:00	16	2	18	■	メニュー: 学習支援:
21	2/11(水) 16:00 ~ 20:00	13	3	16	■	メニュー: 学習支援:
22	2/25(水) 16:00 ~ 20:00	15	2	17	■	メニュー: 学習支援:
23	3/11(水) 16:00 ~ 20:00	15	2	17	■	メニュー: 学習支援:
24	3/25(水) 16:00 ~ 20:00	18	1	19	■	メニュー: 学習支援:
参加人数 計		366	63	429		

活動の様子が分かるよう、できるだけ詳しく記入してください

やむを得ない理由で中止にした場合は、その理由を記入

やむを得ない理由で、急遽形態を変えて実施した場合

※足りない場合は行を追加してください

令和●年度 子どもの食と居場所づくり支援事業補助金
事業収支報告書

団体名: **天神こども支援グループ**

この色の欄を記入・入力

1 収入

項目	決算額	内訳	
市補助金	197,000	事業開始に要する経費分:	0
		事業実施に要する経費分:	176,000
		学習支援に要する経費分:	21,000
寄付金、その他助成	0		
食堂利用料	22,500	大人300円×75人	
団体自己資金	83,550	前年度繰越	
収入計	303,050		

「補助金確定額の計算シート」で計算した補助額

2 支出

費目	決算額	内訳
(1) 事業開始に要する経費		
工事請負費		
備品購入費		
その他の経費		
小計①		
(2) 事業実施に要する経費		
賃借料又は会場借上料		
印刷消耗品費	35,660	チラシ印刷10円×2,000枚、手袋・消毒液、5,320円、紙コップ・ラップ・洗剤等 10,340円
光熱水費	80,000	1日2,000円×40日
食糧費	110,460	精肉店5,000円×12月、野菜23,300円、調味料12,560円、お菓子・ジュース代14,600円
交通費	36,000	JAへ食材受取500円×20回、寄付品受取:500円×4回 ボランティア交通費 300円×2人×40日
保険料	3,300	ボランティア保険料
通信費		
工事請負費又は備品購入費		
負担金		
報償費		
小計②	265,420	
(3) 学習支援に要する経費		
印刷消耗品費	7,800	算数ドリル 700円×7冊、ミニテストコピー代10円×70枚 鉛筆・消しゴム・ノート2,200円
報償費	24,000	謝礼金1,000円×2人×12月
小計③	31,800	
補助対象経費 計①～③	297,220	
補助対象外経費④	5,000	スタッフ会食代
繰越金⑤	830	
支出計①～⑤	303,050	

出納簿の金額

本補助金における学習支援の例…小中学生の主要5教科（5教科以外は学校の宿題等）に関して、子どもの勉強や宿題を見てあげるような学習指導

自動計算

※繰越金がマイナスになる場合、収入額に誤りがあります。出納簿を再確認してください。

【市職員記入欄】

領収書等の根拠書類確認者:

フードパントリー受付表

活動名	天神子ども支援食堂	開催日	令和 ● 年 ● 月 ● 日
-----	-----------	-----	----------------

No	受け取った人の名前	子どもの学年 ○をつけてください	メモ欄
1	博多 太郎	未就学・ 小 ・ 中 ・高	兄弟で受取り
2	天神 花子	未就学 ・小・中・高	離乳食を追加で渡した
3	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
4	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
5	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
6	●● ●●	未就学 ・小・中・高	
7	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
8	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
9	●● ●●	未就学・小・ 中 ・高	
10	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
11	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
12	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
13	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
14	●● ●●	未就学 ・ 小 ・中・高	
15	●● ●●	未就学・ 小 ・中・高	
16		未就学・小・中・高	
17		未就学・小・中・高	
18		未就学・小・中・高	
19	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>この様式の記載事項を満たしていれば、任意様式でも構いません。 補助の条件である「子どものいる世帯に配付しているか」「1回あたり概ね 10 人以上に配付しているか」を確認します。</p> </div>		
20			

福岡市子どもの食と居場所づくり支援事業補助金に係る仕入控除税額チェック表

実績報告書(様式第6-4号)の名義と一致
*役職名などの記載漏れに注意

申請者の住所 福岡市中央区天神1丁目8-1
申請者の団体名 天神子ども支援グループ
代表者の役職名・氏名 会長 未来 花子

■下記のNo.1から順番に確認し、該当する箇所にチェックを行ってください。

No.	項目	チェック	返還	提出書類	
				共通	□補助金に係る仕入控除税額チェック表(本表)
1	消費税の確定申告義務がない (免税事業者である)	<input checked="" type="checkbox"/>	無	なし	任意団体はじめ免税事業者はここにチェックをしたら終わりです (本書以外の添付資料は不要) その他団体は以下該当箇所にチェックをし、各々対応する提出書類を添付してください
2	簡易課税方式で報告している	<input type="checkbox"/>	無		□消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書(様式6-4号) □課税期間分の消費税及び地方消費税の確定申告書(写し) □課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表(写し) ※前々事業年度の課税売上高が5,000万円以下の場合には不要
3	公益法人等であって、特定収入割合が5%を超える	<input type="checkbox"/>	無		□消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書(様式6-4号) □課税期間分の消費及び地方確定申告書(写し) □課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表(写し) □特定収入割合の計算表(写し)
4	個別対応方式で、対象経費に係る消費税等を非課税売上のみとするものとしている	<input type="checkbox"/>	無		□消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書(様式6-4号) □課税期間分の消費税及び地方消費税の確定申告書(写し) □課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表(写し)
5	補助金等の用途が全て非課税仕入れに該当する	<input type="checkbox"/>	無		□消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書(様式6-4号) ※提出された実績報告書の添付資料により本市にて確認
6	上記のいずれにも該当しない	<input type="checkbox"/>	有		□消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書(様式6-4号) □補助金に係る消費税及び地方消費税仕入控除税額積算内訳報告書 □課税期間分の消費税及び地方消費税確定申告書(写し) □課税売上割合・控除対象仕入額等の計算表(写し)

※当該報告書の作成にあたっては、法人の経理担当者や税理士等に確認してください。

●返還額が0円の事業者

- ・消費税の申告義務がない。(免税事業者である)
- ・簡易課税方式により申告している。
- ・公益法人等であって、特定収入割合が5%を超えている。(医療法人社団及び医療法人財団を除く)
- ・補助対象経費にかかる消費税を、個別対応方式において「非課税売上のみとするもの」として申告している。
- ・補助対象経費が人件費等の非課税仕入となっている。

●公益法人とは

地方公共団体の特別会計、一般財団法人、一般社団法人、学校法人、公益財団法人、国民健康保険組合、国立大学法人、社会福祉法人、地方独立法人、独立行政法人、日本赤十字社等が該当します。

●特定収入とは、消費税の課税対象外となる売上取引のうち一定のものです。

例えば、補助金収入、寄付金収入、保険金、損害賠償金などがあります。

●特定収入割合の計算方法

$$\frac{\text{特定収入額}}{\text{税抜課税売上高} + \text{非課税売上高} + \text{免税売上高} + \text{特定収入額}} \times 100$$

様式第 6-4 号

税額関係書類の提出日
(実績報告書類一式の提出時点で税額等が確定していない場合は、実績報告書(様式第 6-4 号)より後の日付で可)

令和 7 年 4 月 ● 日

(あて先)福岡市長

実績報告書の名義と一致
* 役職名などの記載漏れに注意

申請者の住所 福岡市 ● ● 区 ● 丁目 ● - ● ●
申請者の団体名 株式会社 ● ● ● ●
代表者の役職名・氏名 代表取締役 ● ● ● ●

福岡市子どもの食と居場所づくり支援事業補助金に係る
消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書

交付決定通知書の日付・番号

令和 ● 年 5 月 10 日付こ見第 00 号により交付決定があった令和 ● 年度福岡市子どもの食と居場所づくり支援事業補助金について、次のとおり報告します。

1 補助金の額の確定額

金 197,000 円

実績報告書の
4 補助金の交付決定額と精算額
「補助金の精算額」と一致

2 消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額

金 0 円

1の補助金確定額に対応する
仕入控除税額を算定

3 添付書類

2の金額の積算の内訳書 等

・ 2の仕入控除税額が0円の場合は記載不要
・ 2の仕入控除税額が0円を超える場合は、
「補助金に係る消費税及び地方消費税仕入控除税額積算内訳報告書」を添付

※留意事項

- (1) 会計士等に確認のうえ回答してください。
- (2) 次のような消費税法の課税事業者は、複数の確定申告が必要になります。
 - ① 事業を翌年度に繰越した場合
 - ② 事業者の課税期間が4月～3月ではない場合

